

## 競技注意事項

1 本大会は、2017年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会実施要項により行うが、児童であることを考慮し、教育的配慮のもとに競技を進める。

2 ウォームアップについて

(1)ウォームアップは、補助競技場で行うこと。ただし、8時30分までは本競技場を使用してもよい。

(走り幅跳・走高跳のピットも使用可。)

(2)フィールド内(芝生の所)は、8時00分～8時30分まで、ジャベリックボール投専用とする。

なお、練習する際は、主催者で用意した練習用のヴォータックスフットボールを使用すること。

(3) **室内練習場を使用してのウォームアップについては、雨天時のみとする。**

(4)ウォームアップ場係の指示に従うこと。

3 招集方法について

(1) **招集所は、室内練習場内北側**に設ける。

(2)招集完了時刻は下記の通りとする。

○トラック競技=20分前 ○フィールド競技=40分前(絶対に遅れないこと。)

(3)リレー競技に出場するチームは、**8時30分までに**所定のオーダー用紙(受付時に配布)を**受付へ忘れずに**提出すること。

4 競技場の使用について

(1)トラック競技出場者の入退場

①競技場内へは、招集所から係員の誘導により入場する。

②トラック競技者は、フィニッシュライン到達後、係員の指示する場所から退場する。

ただし、4×100mRの第1・第4走者は南口ゲート付近から、第2・第3走者は北口ゲートからそれぞれ退場する。

(2)フィールド競技出場者の入退場

①競技場内へは、招集所から係員の誘導により入場する。

②競技が終了した競技者は、競技役員の指示により最寄りのゲートから退場する。

**◆入場・退場の際、本部前(メインスタンド前)は通らないこと。**

5 番組編成について(走路順・試技順)

○トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載競技者氏名の左側の数字による。

## 6 競技について

### <トラック競技>

#### (1) スタートについて

○クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。

#### (2) リレー競技について

① テークオーバーゾーン手前からの補助助走ゾーン10m（ブルーライン）の使用を認める。

② 第2・3・4走者は、自分たちで準備したマーカーをそれぞれが1カ所にだけ使用することができる。また、各チームはそのマークを責任を持って撤去すること。

なお、マーカーは、テーピングテープ、フロアラインテープ等を使用すること。ガムテープや人工芝、マグネットシート等は使用しないこと。

③ リレー競技にエントリーし、競技することのない（実際に走ることがない）選手を対象とした100mのタイムトライアルをオープン種目として実施する。「友好100m」とし、表彰等は行わないが、記録証の対象とする。なお、単独種目での県大会出場権は得られない。

#### (3) 80mHについて

① 高さ 70cm

② 1台目まで 13m

③ インターバル 7m

④ 台数 9台

⑤ 最終ハードルからゴールまで 11m

#### (4) 同記録の場合について

① 写真判定により、1/1000秒単位で判定する。

② それでも同記録の場合は、組ごとのレースで上位の選手が、総合順位で上位になる。

(例) 1組1着 A14"00 2組1着 B13"95 2組2着 C14"00 → 総合順位1位B 2位A 3位C

③ ①②でも同記録・同着順の場合は、総合順位でも同順位とする。なお、県大会出場権に関わる順位の場合は、**抽選により**県大会出場者を決定する。

### <フィールド競技>

(1) 競技者は主催者が用意したマーカーを置くことができる。渡されたマーカー以外の使用は認めない。

(2) 競技場内での公式練習は2回とし、すべて競技役員の指示に従うこと。

(3) 競技に出場している競技者以外は、競技場内（トラック・フィールド）に立ち入ることを禁止する。

#### (4) 走幅跳について

① 3回の試技を行い、上位8位以内の競技者については更に3回の試技を行う。

② 上位8位以内の競技者については、合計6回の試技の最高記録で順位をつける。

③ 同記録の場合は、その競技者の2番目（2番目も同記録の場合は3番目）に良い記録で順位をつける。

#### (5) 走高跳について

① 跳び方ははさみ跳びとし、マットへは足裏から着地が原則。背、腰から落下した場合は無効試技となる。

②バーの上げ方は次のとおりとする。

性別	練習	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	以後
女子	90	95	100	105	110	115	120	125	+3cm
男子	95	100	105	110	115	120	125	130	+3cm

③第1位決定のためのバーの上げ下げは、2cmとする。

④県大会出場権に関わる順位の同記録については、**順位決定戦**を行う。

#### (6) ジャベリックボール投について

①主催者で用意したヴォータックソフトボールを使用する。(男女共通)

②公式練習は各選手2回とする。

③試技3回

・上位8位以内の競技者については、更に3回の試技を行い、合計6回の試技の最高記録で順位をつける。

④場所はやり投げピットとする。(投てき角度もやり投げ同様)

⑤助走15m以内とする。

⑥同記録の場合は、同順位とする。なお、県大会出場権に関わる順位の場合は、抽選により県大会出場者を決定する。

#### 7 ユニフォーム・競技用靴について

○リレー選手のユニフォームについては、メンバー全員が同じものを身に付けること。

**※スパッツもユニフォームの一部とみなすので、リレー選手が身に付ける場合には全員が着用し、同色で統一すること。**

○競技は、シューズまたは陸上競技用スパイクシューズを使用すること。

(危険防止のため素足での競技は禁止)サッカー、野球用スパイク等の使用は認めない。

○スパイクピンの長さは、9mm以内、ただし、走高跳は12mm以内とする。なお、スパイクピンの直径は、先端が4mmで、数は11本以内とする。

#### 8 表彰について

○各種目とも、男女3位までの入賞者(チーム)にはメダル、6位までの入賞者(チーム)には賞状を授与する。(リレーで5名エントリーしたチームには5名分のメダル・賞状を与える。)

#### 9 その他

○貴重品の管理は各自行うこと。盗難にあっても責任を負いかねるので十分注意すること。

○記録はその都度発表する。(室内練習場の窓に貼付する。)

**○写真撮影をする場合には、主催者で用意したビブスを着用すること。(役員室で配布)**

**なお、ビブスは各チームの代表者が受け取り、役員室へ返却すること。**

### 県大会について

○期 日 平成29年7月9日(日)

○場 所 とうほう・みんなのスタジアム(旧あづま陸上競技場・福島市)

○出場者 上位9名(チーム)

○申 込 いわき地区大会当日各チームの代表者が参加料をそえて申し込むこと。

**※ 最終競技が終了後、1時間以内に意思表示をすること。1時間以内に意思表示がない場合は、出場しないものと判断する。あらかじめ、児童の意志と保護者の承諾を確認しておくこと。**